



2020バスシンポジウム



～運転免許証返納後の路線バス等への利用転換を考える～

参加無料

人口減少時代を迎えた現在、各地域で路線バスをはじめ公共交通の維持が非常に困難な状態になっています。

また、超高齢化社会に突入した我が国においては、高齢ドライバーによる交通事故が大きな社会問題になっています。

このような背景のもと、各地域においては、自動車運転免許証の自主返納者に公共交通機関への利用を促す支援施策を実施し、交通事故の抑制と地域の公共交通の維持を図っています。

本シンポジウムは、自治体やバス事業者の取り組み事例等を紹介し、運転免許証返納後の路線バス等への利用転換を考える趣旨で開催します。



日時

2020年 **3** 月 **10** 日(火) 14:00～17:00 (開場:13:30)

会場

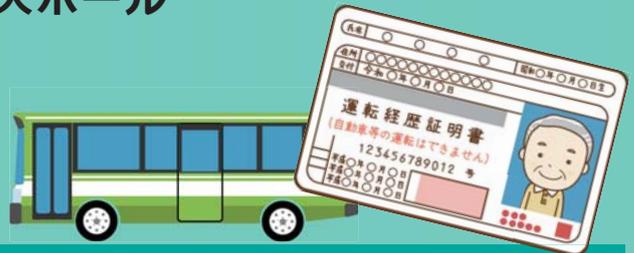
大阪科学技術センター 8F 大ホール
(〒550-0005大阪市西区靱本町1丁目8番4号)

定員

200名 (先着順)

申込

チラシ裏面をご参照ください



14:00 開会あいさつ

末満 章悟 (近畿運輸局 自動車交通部長)



14:05 基調講演

「免許証返納アンケートから地域の公共交通を考える」

井上 学 氏 (立命館大学 衣笠総合研究機構 アート・リサーチセンター 客員協力研究員公共交通アドバイザー)



14:50 現状報告

「高齢運転者による交通事故及び運転免許証の自主返納の現状等」

川瀬 薫 氏 (大阪府警察本部 交通部 運転免許課 課長補佐)



15:10 休憩



15:20 パネルディスカッション

コーディネーター 井上 学 氏 (立命館大学 衣笠総合研究機構 アート・リサーチセンター)

パネリスト
長岡京市
神姫バス株式会社
近江鉄道株式会社
奈良交通株式会社

コメンテーター 近畿運輸局 自動車交通部 旅客第一課



16:50 閉会あいさつ

鈴木 一明 近畿バス団体協議会(一般社団法人大阪バス協会) 会長



3/10 (火)開催 2020 バスシンポジウム

お申込
締切日

令和2年 3/2月

ご所属団体名

〒 _____
ご住所

都道府県 _____ 市区町村 _____

TEL

FAX

ご担当者氏名

E-mail

参加者氏名 (上記お申し込みでご担当者様もご参加の場合は、下欄に再掲ください。)

| | ご所属部署／お役職 | お名前 |
|---|-----------|-----|
| ① | | |
| ② | | |
| ③ | | |

通信欄

基調講演者のご紹介



井上学氏
(立命館大学 衣笠総合研究機構 アート・リサーチセンター 客員協力研究員 公共交通アドバイザー)

■専門分野・主な研究テーマ
交通地理学、交通観光学・まちづくりにおける公共交通の役割、観光行動における公共交通の利用、バスマップの作成

■略歴
1996年 立命館大学文学部地理学科卒業
2007年 立命館大学大学院文学研究科博士 後期課程地理学専攻修了 (文学博士)
2008年 平安女学院大学国際観光学部国際観光学科講師、2012年准教授
2017年 現職

参加申し込み方法

メールないし本FAX参加申込書でお申し込み下さい。メールでお申込みの場合は、上記の記入欄の各事項をメール本文にご記載下さい。

✉アドレス : a.kankou@kankouken.org

申込締切日:2020年3月2日(月)

- 開催日時 2020年3月10日(火) 14:00~17:00
- 開催場所 大阪科学技術センター8階 大ホール
〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目8番4号
- 参加定員 先着200名様【参加無料】

会場アクセス

会場 大阪科学技術センター 8階大ホール

(〒550-0001 大阪市西区靱本町1丁目8番4号)



会場へは公共交通機関をご利用ください。

経路：大阪メトロ「本町駅」28番出口ないし、「肥後橋駅」7番出口を出て 徒歩約5分

- * 当日は本申込書またはお名刺を受付時にご提出頂きますようお願い申し上げます。
- * ご記入頂きました個人情報本目的以外には使用致しません。
- * 定員に達し次第、受付を終了させていただきます。

【本シンポジウムに関する問合せ先】

国土交通省近畿運輸局 自動車交通部 旅客第一課 ☎06-6949-6445
〒540-8558 大阪市中央区大手前 4-1-76 大阪合同庁舎 4号館

【本シンポジウムの申込先】

公益財団法人関西交通経済研究センター 業務部 ☎06-6543-6291
〒550-0005 大阪市西区西本町 1-7-2 ウエスト・スクエアビル 9階